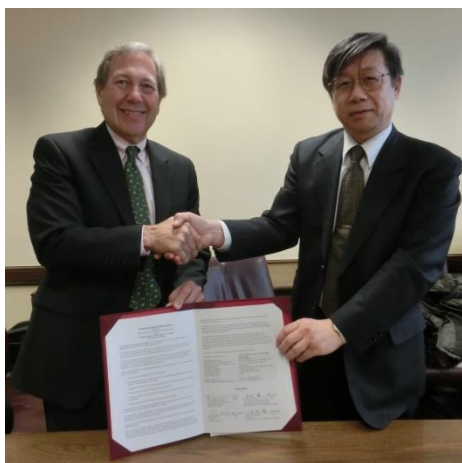
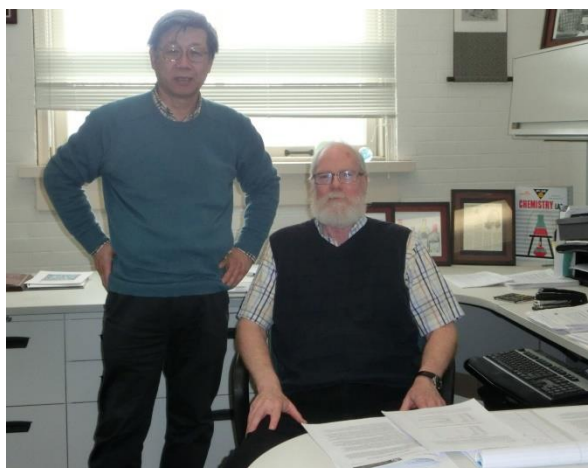


岐阜高専は米国アイオワ大学との包括的な交流協定を更新・締結した

平成 28 年 2 月 17 日、岐阜高専北田敏廣校長は、米国のアイオワ大学 (Univ. of Iowa) を訪問し、ブルース・ハレルド (Bruce Harreld) 学長、ダウニング・トーマス国際プログラム担当学長補佐、グレゴリー・カーマイケル工学部教授/アイオワ大学情報学イニシャティブ長らと共に、岐阜高専-アイオワ大学の旧包括交流協定を更新し、新協定に調印した。アイオワ大学は、1847 年に創設され、10 学部・大学院 (医学、歯学、教育学、工学、法学、文学&理学、薬学、公衆衛生、看護学、ビジネス学) に、30000 人を越える学生を擁する総合大学である。協定の内容は、学生の交換、教員の交換、共同の研究も可能にする包括的なものである。岐阜高専では、これまで専攻科生の短期研究型派遣と先方大学の工学部生・大学院生の受け入れを行ってきた。今後、教員間の交流も推進する。



アイオワ大学ハレルド学長と岐阜高専北田校長



右、カーマイケル教授/アイオワ大学情報学イニシャティブ長